

世界が注目するこのカクテルイベントは、2010年にロンドンから始まり、2015年にはシンガポールでも開始され、バー文化やカクテル文化を広げるきっかけとなった大人気のイベントです。日本で初開催となる本イベント『TOKYO COCKTAIL 7 DAYS』は、渋谷、恵比寿、新宿を中心としたエリアで有名バー60店舗が参加いたします。

第一回目の開催となる今年のテーマは『Classic vs Futuristic, from 1847 ~ 2047』。カクテル発祥の年といわれる1847年以降のクラシックカクテルから、近未来を意識した2047年までを想定した架空のオリジナルカクテルまで、参加する60店舗がそれぞれのコンセプトに合わせて1,000円（外税）で提供いたします。

（*チャージなどは個別の店舗によってかかる場合があります）

同時に、期間中、カクテルイベントのベースで、情報を発信する場所となる“Village（ヴィレッジ）”を渋谷に設け、有名ブランドによるポップアップバーでのカクテル試飲や、ミニカクテルセミナー（人数限定）などのワークショップが開催され、無料で体験できます。最終日となる5月28日には、昨年実施した「Drink Planet 読者が選ぶおすすめのお酒のトップ3ベストバー賞」や、期間中にバー体験をSNSに投稿した参加者の中から最も心に残る体験を投稿した方に贈る「ベスト・エクスペリエンス賞（仮称）」を発表いたします。

この「TOKYO COCKTAIL 7 DAYS」をお楽しみいただくために必要となるチケット（カクテルパスポート）はオフィシャルウェブサイトにて販売され、5月21日までに購入すると30%以上オフの特別価格3,500円となり、グランマルニエのミニチュアボトルがプレゼントされます（数量限定）。

カクテルパスポートには、“ヴィレッジ”での6種類のブランド試飲、カクテルフリーチケット1杯分、ミニセミナーへの参加や、Uber EATS 1,500円分チケットを含む総額7,500円に相当するものが含まれます。

バー&カクテルファン向けのサイト『Drink Planet』が、世界から注目されているカクテルイベントを日本で初開催し、日本のバーと進化するカクテルの新たな発見をする機会を提供いたします。また、普段バーへ足を運ぶことの少ない若い世代や、海外からの旅行者にも楽しんでもらえる内容となっています。

Drink Planet とは

2010年よりスタートし、バーテンダー、カクテル&バーファンに向けて情報を発信するプロフェッショナル向けのコミュニティサイトです。日々進化する国内外のバーカルチャーを毎月2回お届けしています。有料コンテンツでは、国内外の1000以上のカクテルレシピなどが掲載、シェアされています。（<http://www.drinkplanet.jp/>）